

(仮称) 第3次都心まちづくり計画検討会
＜第二部会＞都心の脱炭素化に向けたエネルギー施策検討部会
設置要綱

(名称)

第1条 この会は、「＜第二部会＞都心の脱炭素化に向けたエネルギー施策検討部会」(以下「検討部会」という。)と称する。

(目的)

第2条 検討部会は、札幌市が「(仮称) 第3次都心まちづくり計画」を策定するにあたり、都心の脱炭素化に向けたエネルギー施策の検討を行うとともに、意見聴取、意見交換を行うことを目的とする。

(組織)

第3条 検討部会の委員は、専門知識を有する者、その他市長が適当と認める者のうちから市長が委嘱する。

2 検討部会にオブザーバーを置くことができる。

3 委員は、やむ得ない事情により、検討部会に出席できないときは、代理の者を出席させることができる。

(任期)

第4条 委員の任期は委嘱の日から令和8年3月31日までとする。

(部会長)

第5条 検討部会に部会長1名を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 部会長は、検討部会の議長となり、会務を総括する。

3 部会長に事故があるとき、又は部会長が欠けたときは、部会長の指名する委員がその職務を代理する。

(検討部会)

第6条 検討部会は、必要の都度市長が招集する。

(謝礼)

第7条 検討部会に出席した委員に対し、札幌市特別職の職員の給与に関する条例別表に規定する附属機関の委員の報酬日額を支給する。

2 代理出席者に対しても委員同様の取扱いとする。

(庶務)

第8条 検討部会の庶務は、まちづくり政策局都心まちづくり推進室において行う。

(その他)

第9条 この要綱に定めるものの他、検討部会の運営に関し必要な事項は、まちづくり政策局長が定める。

附則

この要綱は令和6年7月18日から施行する。